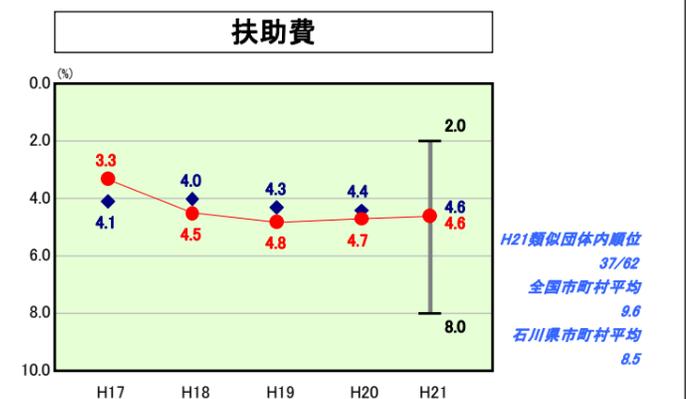
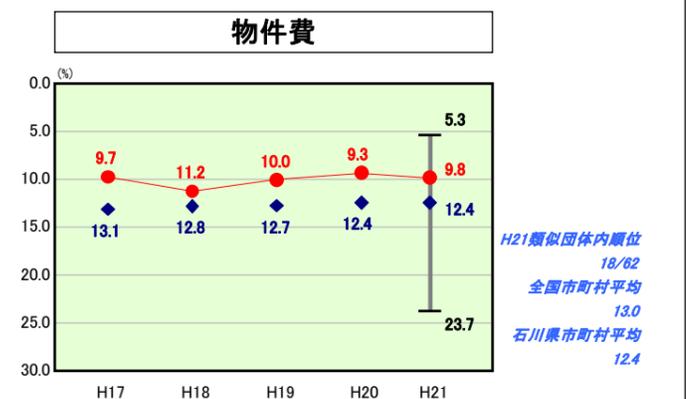
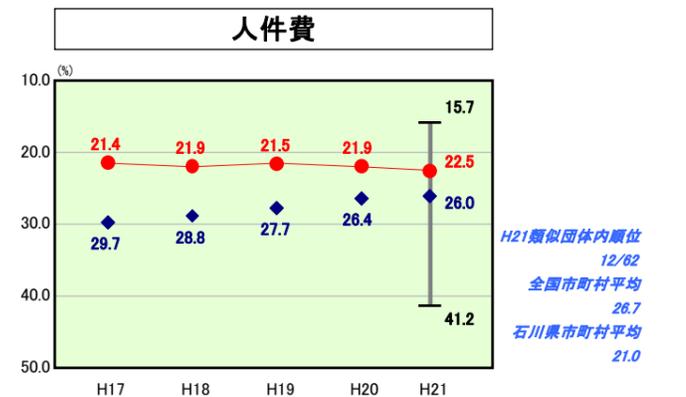
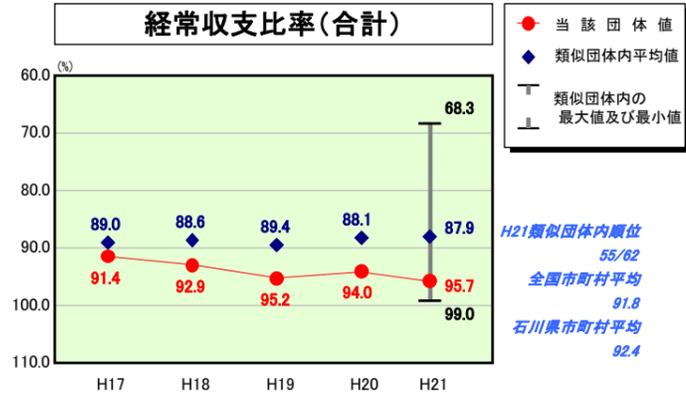
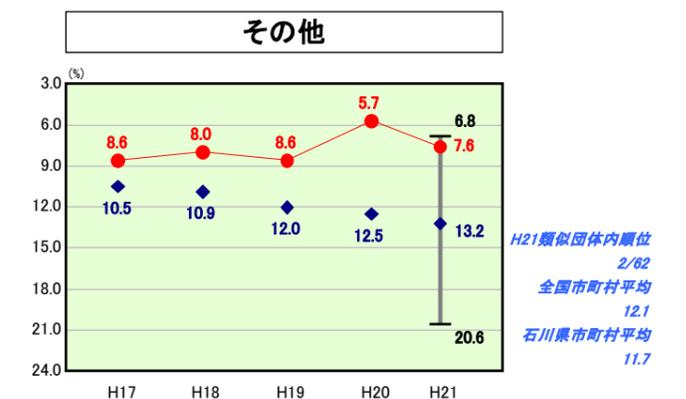
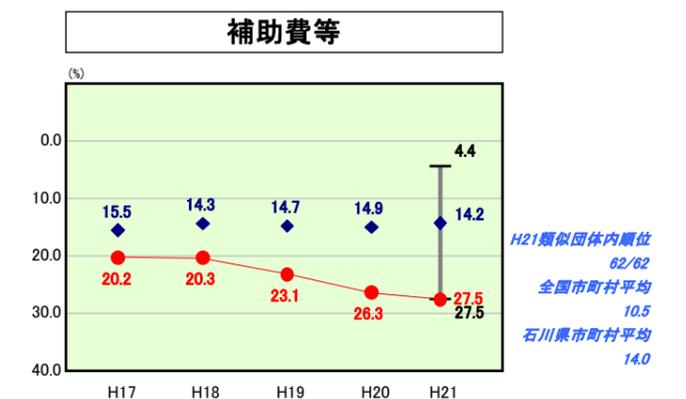
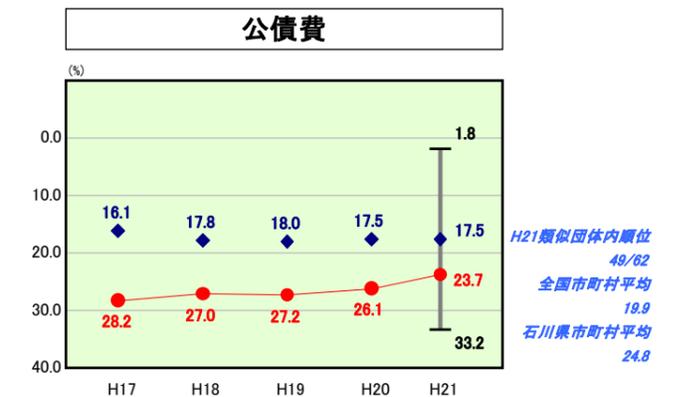
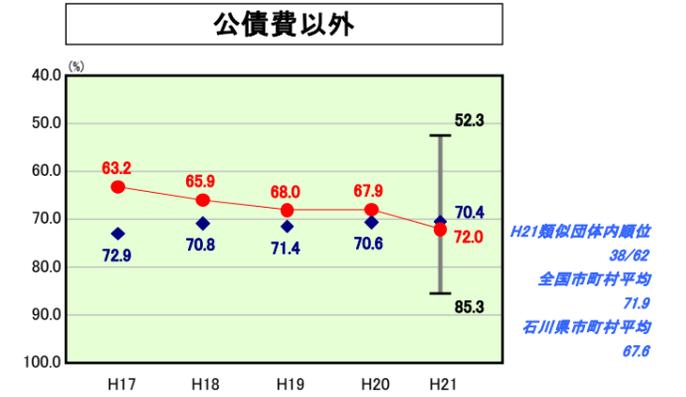
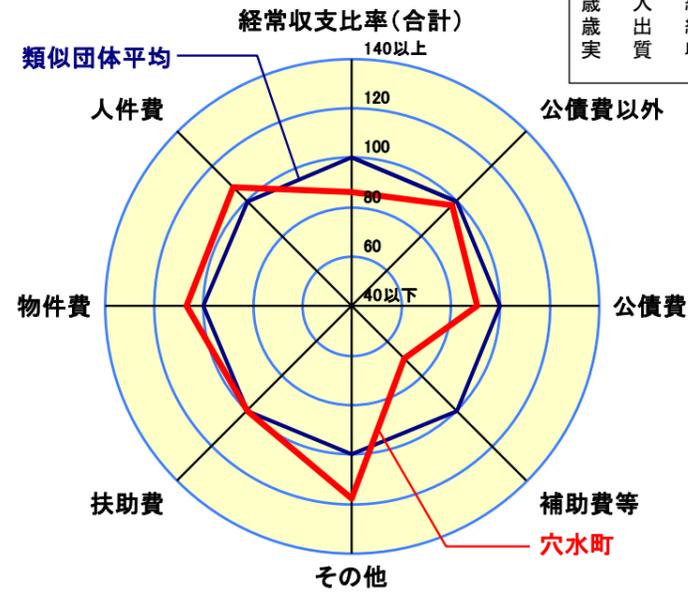


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人面標準	10,145人(H22.3.31現在)
歳入総額	183.24千円
歳出総額	3,942,837千円
実質収支	6,447,050千円
	6,354,695千円
	76,995千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

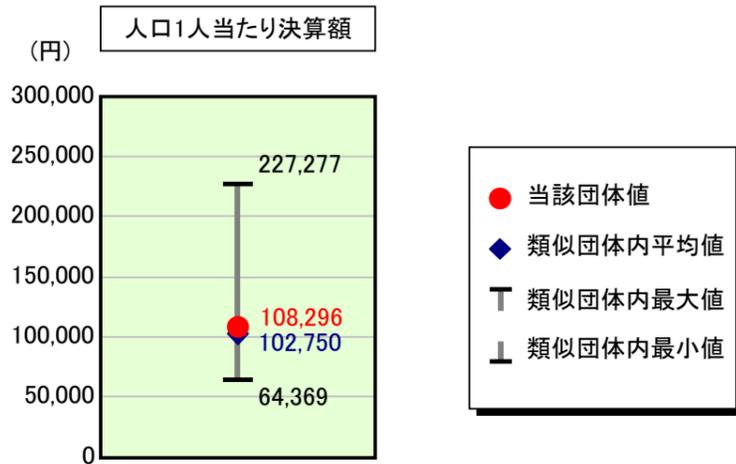
分析欄

- 人件費**
経常収支比率における人件費は、特別職及び一般職の期末手当の減額の実施により、類似団体平均と比較し3.5ポイント下回っている。しかしながら、一部事務組合に対する人件費に準じる費用の負担の増額が見込まれることから、負担内容の分析を行ったうえで、構成団体として人員削減や業務委託の導入などによる人件費削減策についての可能性の検討を行う。また、55歳以上の職員の早期退職の希望を募ることで、人件費の削減に努める。
- 物件費**
経常収支比率における物件費は類似団体と比較し2.6ポイント低い状況であり、平成20年度から財務処理業務(経理処理)を出納室に集約化しており、今年度も引き続き事務事業や内部管理経費の更なる削減を図る。
- 扶助費**
扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均と同ポイントとなっているが、上昇傾向にある要因として、急速に進展する少子高齢化社会への対応のため、社会保障費関係経費の額が膨らんでいることなどが挙げられる。資格審査等の適正化や各種手当への特別加算等を見直しを進めていくことで、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。
- 補助費等**
補助費等に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っているのは、一部事務組合等に対する負担金の額が多額になっているためである。今後は、適切な事業を行っているのかなど、事業運営及び事業内容を注視していく必要がある。また、補助金効果、役割の再点検などにより総額を圧縮する。
- 公債費**
公債費に係る経常収支比率は類似団体平均を6.2ポイント上回っている。これは、病院事業への繰出が大幅に増えたことが主な要因であり、病院改革の推進はもとより、公債費負担の適正化に向けた対策として、普通建設事業費に係る起債の整理・縮減を図るなど起債依存型の事業実施を見直し、新規の地方債発行に5億円の上限枠を設定して抑制を図る。また、公債費のピークは過ぎているが、他会計の新規事業についても、積極的にコスト削減を図るとともに新規の地方債の発行の抑制を図っていく。今後も選択と重点化を図り、地方債を抑制することとしている。
- 普通建設事業費**
普通建設事業費の人口1人当たり決算額は類似団体平均程度であり、限られた財源を有効に活用するため、「選択と重点化」を念頭に置き「量」から緊急度や住民ニーズに対応しつつ無駄のない事業実施への転換を図る必要がある。

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

石川県 穴水町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



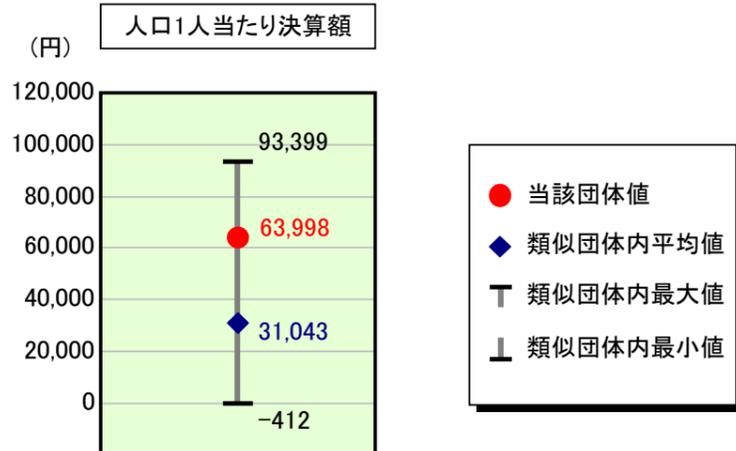
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,080,310	106,487	86,690	22.8
賃金(物件費)	4,056	400	7,046	▲ 94.3
一部事務組合負担金(補助費等)	211,329	20,831	12,132	71.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	607	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	-	-	4,145	-
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	61,245	6,037	1,925	213.6
▲退職金	▲ 258,281	▲ 25,459	▲ 9,795	159.9
合計	1,098,659	108,296	102,750	5.4

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11.53	9.88	1.65
ラスパイレス指数	83.3	94.1	▲ 10.8

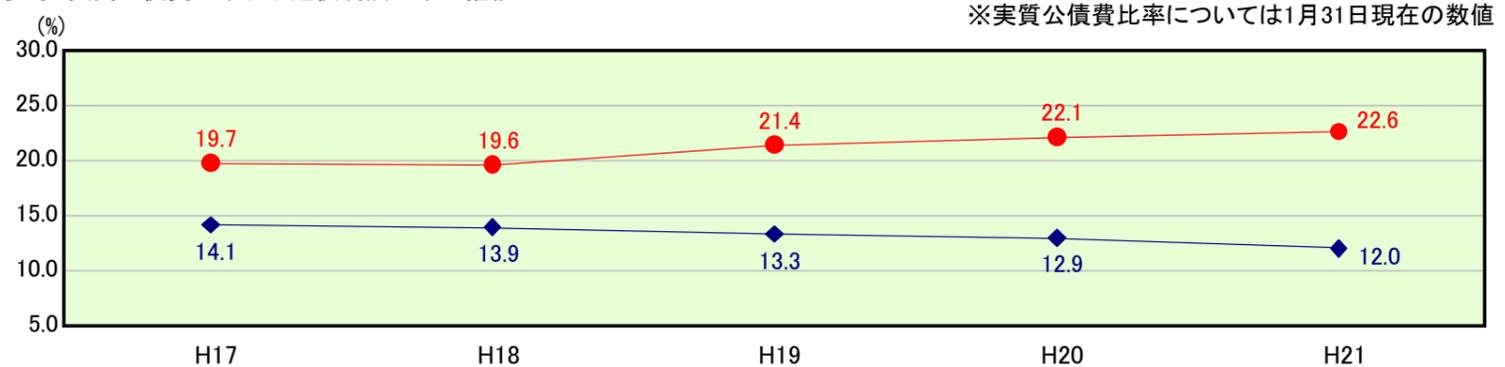
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	982,640	96,860	54,753	76.9
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	4	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	404,635	39,885	13,880	187.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	60,403	5,954	6,127	▲ 2.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,629	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	22	-
▲特定財源の額	▲ 58,451	▲ 5,762	▲ 2,612	120.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 739,968	▲ 72,939	▲ 42,761	70.6
合計	649,259	63,998	31,043	106.2

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

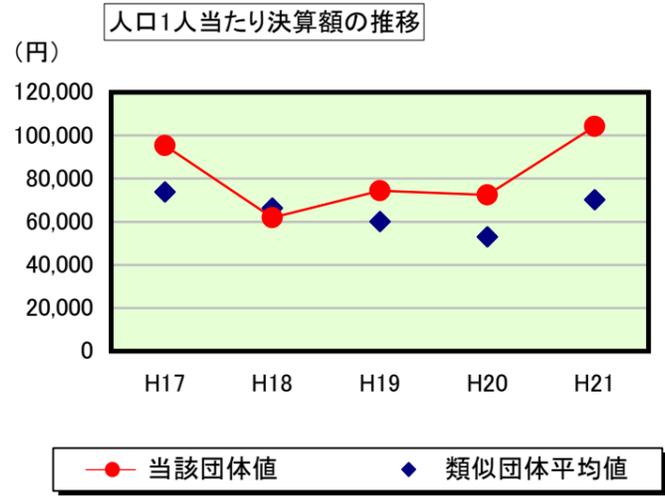


● 実質公債費比率
◆ 起債制限比率

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

石川県 穴水町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	1,043,079	95,354	4.7	73,854	▲ 7.0	11.7
うち単独分	248,158	22,686	▲ 52.2	41,302	▲ 15.9	▲ 36.3
H18	664,337	61,810	▲ 35.2	66,287	▲ 10.2	▲ 25.0
うち単独分	236,974	22,048	▲ 2.8	36,581	▲ 11.4	8.6
H19	784,632	74,401	20.4	60,088	▲ 9.4	29.8
うち単独分	183,960	17,444	▲ 20.9	30,773	▲ 15.9	▲ 5.0
H20	748,586	72,446	▲ 2.6	52,940	▲ 11.9	9.3
うち単独分	64,166	6,210	▲ 64.4	28,496	▲ 7.4	▲ 57.0
H21	1,056,450	104,135	43.7	70,254	32.7	11.0
うち単独分	493,184	48,614	682.8	41,764	46.6	636.2
過去5年間平均	859,417	81,629	6.2	64,685	▲ 1.2	7.4
うち単独分	245,288	23,400	108.5	35,783	▲ 0.8	109.3